

# 2010. 2

HIOKI-City <http://www.city.hioki.kagoshima.jp/>

vol.58

# ひ お き

HIOKI JOURNAL FEB.2010

## 主な記事

消防出初式 .....	2
江口浜荘閉館について .....	3
消費生活相談 .....	4
共生・協働の地域づくり .....	5
消防ひおき .....	6
まちの話題 .....	9
うたごよみ .....	15
市民の広場 .....	18



# 消防団が守る地域の安全

## —消防出初式—

### 決意新たに防火を誓う

防火意識の高揚を図る消防出初め式が一月十日、伊集院総合運動公園で行われ、市内の消防団員や市消防本部職員など三百四十人ほどが参加しました。

式では玉利幸治伊集院方面団長を先頭に各方面団や市消防本部職員の分列行進が行われ、規律訓練や救助訓練、放水訓練な

どを行いました。

その後、長年消防団活動に功績のあった団員の表彰などが行われ、宮路市長が日ごろの消防団活動に対する感謝とともに地域の消防、防災の任務に携わる団員を激励。団員らは、今年一年間の防火活動の徹底に向けて決意を新たにしました。



▲堂々と行進する消防関係者



▲消防本部職員による救助訓練



▲表彰を受ける安樂誠吾 東市来副方面団長

### 消防活動の功績を表彰

#### 各種表彰

(敬称略)

略称(本) 消防本部

(東) 東市来方面団

(伊) 伊集院方面団

(日) 日吉方面団

(吹) 吹上方面団

【消防庁長官永年勤続功労章】

安樂誠吾(東) 田中勇八(東) 柳元満(東)

【日本消防協会功績章】

小園和則(伊)

【日本消防協会精績章】

安樂誠吾(東) 門松吉彦(伊)

【日本消防協会30年勤続章】

藤田伸一(東) 山下清秋(東) 上和田憲生(東) 荻巧美(東) 外園義和(東) 立和名廣行(東) 池田正行(伊) 二石純一(日) 肥後博(吹) 山下久信(吹) 内迫勝秀(吹)

【県消防協会功績章】

下池成稔(本) 北園富郎(東) 有村秀樹(伊) 松島浩孝(伊) 本坊

隆洋(伊) 小倉康孝(伊) 宇都秀明(伊) 船迫真一(伊) 元山盛一(日) 大茂善郎(日) 野添誠(吹)

山野一己(吹) 原田昌作(吹) 大園貴文(吹) 宇都浩二(吹)

【県消防協会精績章】

堂下勝巳(本) 今田貴浩(本) 早瀬道正(本) 小園勇作(本) 福田浩人(東) 谷口義則(東) 坂口勝彦(伊) 笠野美好(日) 児玉龍司(日) 神幸一(日) 吉岡弘司(吹) 下野修一(吹) 田口哲郎(吹) 菊永武雄(吹) 大園浩(吹) 古川常行(吹) 福添良広(吹)

【県知事表彰40年勤続章】

原之園和美(伊) 坂上俊美(伊)

【県知事表彰10年勤続章】および

【市長表彰10年勤続】

森田明治(東) 久保浩一(東) 西敏明(伊) 東淳一(伊) 梶守(伊) 片平博明(伊) 馬場園瞳(伊) 園田孝志(伊) 富ヶ原貴幸(日) 馬場勇作(日) 西原俊隆(日) 岡村

浩幸(日) 下田平章二(日) 宮本航(吹) 馬場英夫(吹)

【県消防協会日置支部15年勤続章】

大迫一輝(東) 馬場口昭浩(東) 吉村清博(伊) 南一博(伊) 梅本昭広(伊) 福元俊美(伊) 前鶴賢士(伊) 今村兼裕(伊) 仮屋国孝(伊) 馬場信士(伊) 坂口司(伊) 富ヶ原弘征(伊) 前屋敷満(日) 荻田正利(日) 古垣克己(日) 柿元一浩(日) 馬込勝明(吹) 窪園雅俊(吹) 田中浩昭(吹) 印口浩二(吹) 福村陸朗(吹)

【感謝状30年勤続者内助の功】

藤田玉枝(東) 山下鈴子(東) 上和田けい子(東) 荻朝子(東) 外園八子(東) 立和名よし子(東) 池田いつ子(伊) 二石孝子(日) 内迫みつ子(吹) 肥後涼子(吹) 山下文乃(吹)

【感謝状25年以上勤続退団者】

吉永誠悟(東) 下田平幸雄(日) 泊純一(吹) 安藤道也(吹)

# 江口浜荘 民設民営で建て替えへ

国民保養センター及び老人休養ホーム江口浜荘をご利用いただき、誠にありがとうございます。  
市では江口浜荘跡地を利用した民設民営による宿泊施設の建て替えを行う事業者を決定しました。

## 検討委員会の設置

昭和四十年代に開設された江口浜荘は、東シナ海に面し、景観も素晴らしく長

年多くの利用者に親しまれてきました。

しかし、近年においては、施設の老朽化や観光形態の変化などにより、施設の安全や利用者の伸び悩みなどの問題をかかえながら、指定管理者制度で運営してきました。

このような状況の中、今後の江口浜荘の在り方や方向性を検討するため、平成二十年十二月に「江口浜荘在り方検討委員会」が設置されました。

平成二十一年七月三十一日の第四回検討委員会では、これまで議論・検討されてきた現状や課題などを

踏まえ中間答申が提出されました。

中間答申では、①東市来地域において宿泊・宴会ができる施設の必要性が認められること ②市の財政負担、投資効果などの面から慎重に検討すること ③江口浜荘の機能を存続するためには、民設民営による建て替えを公募するなど、新たな経営形態への移行を検討すること などの内容が定められました。

## 提案事業者の公募と選定

中間答申を受けて、市では、平成二十一年十月に江口浜荘の跡地を利用した民設民営による宿泊施設の建て替えを行う事業者を、提案型により公募を行ったところ、一事業者（共同企業体）から参加表明および事業提案の提出がありました。

このため、事業者を選定するための選定委員会を設置し、平成二十一年十二月の選定委員会で事業者を選定することが決定されました。

## 最終答申

検討委員会においても選定委員会の結果を尊重し、①事業者と十分な連携を図ること ②市も可能な限り協力すること ③地域活性化が図られる施設として運営がなされるよう事業者に要望すること などの項目による最終答申が提出されました。

## 江口浜荘の閉館

市としては、最終答申に基づき、提案のあった事業者が江口浜荘跡地に施設を建設することを決定し、江

口浜荘の施設の解体に向けた作業を進めるため、平成二十二年三月二十八日をもって江口浜荘を閉館することにいたしました。

長年にわたり江口浜荘をご利用、ご協力いただいた皆さま方に深く感謝いたしますとともに厚くお礼申し上げます。

また、建て替えが完了するまでの間、皆さま方にご迷惑をお掛けしますことを心からおわび申し上げます。

## 江口浜荘使用券

なお、六十五歳以上の市民（3人以上のグループ）を対象とした江口浜荘使用券については、平成二十二年三月二十八日までは使用できますので、引き続き江口浜荘をご利用くださいますようお願いいたします。



# 振り込め詐欺注意報！！

鹿児島県警は、県内の平成21年中「振り込め詐欺」の被害について、認知件数104件（前年比6件増）、被害額約1億6,000万円（前年比1,800万円増）と発表しています。今回は、被害の多い「架空請求詐欺」について事例を紹介します。

《架空請求はがきの事例》

## 国民生活問題対策確認書

照合番号 平成22年 第〇〇号

この度、貴方が契約会社に対して行っているとされている料金の未払いもしくは契約違反（※1）に当該会社が管轄簡易裁判所に訴訟申請された為、本確認書をご通知致します。

故意に放置された場合、管轄裁判所から裁判の日程を決定する呼出状送達後に出廷となります。

尚も放置しておく、相手側の言い分どおりの判決が出て、執行官立会いのもと、貴方の給料や財産の差押え等をされてしまう（※2）事がありますので、下記の消費相談課まで至急ご連絡ください。（※3）

原則としてご本人様からのご連絡をお願いします。（受付時間）9：00～17：30（土・日・祭日を除く）

（消費相談課）03-〇〇〇〇-〇〇〇〇

〒100-〇〇〇〇 東京都〇〇〇区〇〇〇1-2-3

財団法人 国民〇〇相談支援センター（※4）

身に覚えのない請求は、架空請求と考えてよいでしょう！



## 架空請求の手口

- ※1 未払い（契約違反）内容がはっきりしていない
- ※2 消費者の心理を不安にさせようとしている
- ※3 至急連絡させようとしている
- ※4 公的な機関であるかのような団体名を使用している

※ハガキは一例です。架空請求は、携帯のメールや電子メール、封書などでも行われますので、気をつけましょう。

## 相談員からのワンポイントアドバイス

- ・身に覚えのない請求は無視し、安易に支払わないようにしましょう。
- ・不用意に電話やメールで連絡をしないようにしましょう。
- ・「おかしいな？」と思ったり、支払ってしまった場合は、警察や消費生活相談窓口にご相談しましょう。

## 《相談窓口》

日置警察署 273-0110

本庁商工観光課 273-2111

日吉支所地域振興課 292-2111

東市来支所地域振興課 274-2111

吹上支所地域振興課 296-2111

# こどんの森に こどもの歓声

## 共生・協働の実践活動

NPO法人と地域と行政の協働  
「僕らの秘密基地作りプロジェクト」



温もりあふれる  
**共生・協働の地域づくり**



ツリーハウスの完成を心待ちにしていた全ての人の笑顔がはじけました

「『山学校』を再現して、地域に子どもの声を響かせたい」。伊集院上神殿自治会かみうらどの出身のNPO法人代表の切なる思いは、日本最高の技術と地域の熱い情熱を巻き込んで「ツリーハウス」となり、地域間交流の拠点が完成しました。

今回は、過疎高齢化の地域課題解決に、NPO法人と地域の力が融合した自治会の事例を紹介します。

上神殿自治会は人口二七〇人余、高齢化率43%の過疎が進む中山間地域。鹿児島市でNPO法人「ふく松」を運営する門田玲子さんは、故郷に帰るたびに子どもの声が聞こえないのが気になっていました。「子どもに自然体験をさせることで、地域を元気に」と、自治会の同級生らと「どんぐり会」を組織し協議を重ね、その拠点作りとして「僕らの秘密基地プロジェクト」が始動しました。

### 隣の自治会も一体で

現場は門田さんの私有林。ツリーハウス着工までの半年間、森の植生観察や体験をはじめ、木の測定やスケッチ、ダンボールハウスづくりなど、日置市内外の子どもが参加したプログラムが進められました。地域は、回を重ねるごとにぎわいを増す森にプロジェクトの有効性を実感。上神殿自治会の取り組みは隣の中神殿自治会も巻き込み「こどんの森活性化推進委員会」となり、力強い協力体制ができました。

ツリーハウス作りは日本の第一人者で、世界を股にかけ活動する小林崇さん（東京都）。門田さんの「一か八か」の直談判



で建築を快諾してもらうことができました。そして11月、小林さんから五人のプロの手で、待望の建築が始まりました。

大黒柱は山林の中心に立つ高さ13メートルの巨木。均等な枝ぶりに支えてもらうように、器用に床が作られ、手すりや壁が取り付けられました。そして、着工から一カ月足らずで、日本初の五階建てツリーハウスが完成。

### 活性化のきっかけとして

11月28日、完成祝賀会が行われました。「楽しみで毎日現場に通った」と自治会長の柳田秀吉さん。「活性化のきっかけであり、上神殿の大きな財産」と笑顔であいさつしました。小林さんは「人の熱意でできた。思いが残ったツリーハウスをどう生かすかは地域次第」と語りか

けました。以降、週末には多くの家族がこの地を訪れています。

このプロジェクトは県産材の活用事例として、県の「木のあふれる街づくり事業」が支援、市も地元保育所や小学校など関係機関との調整を図りました。

NPO法人が地域と協力して地域活性化に取り組み、行政が支援する取り組みも協働です。

ツリーハウスの問い合わせは、NPOふく松（TEL 090-7290-8107 門田さん）まで。



プロジェクトの中心となった門田さん、小林さん、柳田さん（左から）

# 『消えるまで ゆっくり火の元 ならめつ子』

全国統一防火標語



春の火災予防運動が、3月1日（月）から7日（日）までの一週間、全国一斉に実施されます。

この運動は、市民の皆さんに防火に関する意識や行動力を高めていただくことにより、火災の発生を防止し、また、万一、発生した場合にも被害を最小限に止め、火災から尊い生命と貴重な財産の損失を防ぐことを目的としています。

## 主な活動



防火訓練



住宅防火診断



車両広報活動

## 備えて安心、住宅火災から命を守る！

**住宅用火災警報器は火災の発生を早く知らせます！！**



住宅火災による死者数を減少させるため、日置市火災予防条例で平成23年5月31日までに住宅用火災警報器の設置が必要となります。

### 住宅用火災警報器とは？

火災により発生する煙や熱を感知して、音声や警報音で火災の発生を知らせる装置で、2階に寝室がある場合は、2階に上がる階段に設置が必要です。

### 悪質な訪問販売に注意！

消防職員が販売したり、特定の業者に販売を委託したりすることはありません。電気店やホームセンター、防災設備の店などで売られています。



## ストーブ火災を防止するために、次のことに注意しましょう



燃料タンクのキャップは確実に締め、火のついたまま給油しない。



灯油交換時は細心の注意を払う。



洗濯物をストーブの上に干したり、燃えやすいものを近くに置いたりしない。

## 平成21年日置市災害状況

	東市来	伊集院	日吉	吹上	日以置市外	計
火災	8	15	9	14	0	46
救急	534	728	175	381	3	1821
救助	7	10	4	3	1	25

## 救急出場時に救急支援のため、消防車も出動する場合があります

救急隊だけでは業務遂行が困難な場合や、救命のために一刻を争う事態などにおいて、救急隊の出動に加え消防隊が出動し、救急活動を支援します。

そのため「救急車を呼んだのに、消防車もサイレンを鳴らして来た！」とびっくりされる場合もあるかもしれませんが、皆さまのご理解とご協力をお願いします。



◎ 救急支援出動時には消防車に「救急支援」のステッカーを表示して出動します。

## 消防団協力事業所に表示証を交付

この表示証は、日置市消防団に積極的に協力している事業所などに対する協力事業所として認定するものです。

今回は、消防団に所属している従業員などが3人以上いる事業所などに対し交付されました。交付先は次のとおりです。

さつま日置農業協同組合・パナソニックセミコンダクターオプトデバイス(株)・(社)曙福社会・南薩農業共済組合・(有)古蘭土木工業伊集院支店・小正醸造(株)・日之出紙器工業(株)



表示証

## 新型消防車両(タンク車)登場!

市消防本部本署に新型の消防車両が配備され運用が開始されました。今回配備された消防車は、水槽付消防ポンプ自動車で、1900ℓの水槽を装備し、河川や消火栓などの水利を利用して、強力な放水を行えます。



**車両概要**  
 水槽付消防ポンプ自動車(大型)  
 水槽容量 1900ℓ  
 全長721cm×全幅220cm×前高285cm  
 排気量 6400cc

## 平成22年4月から肝臓機能障害による 身体障害者手帳が交付されます

### 対象者

- 認定基準に該当する肝臓機能障害のある方
- 肝臓移植を受け、抗免疫療法を実施している方

### 手続きの方法

- 申請書、診断書、写真（縦4cm×横3cm）を本庁福祉課または各支所市民課に提出してください。  
なお手帳は鹿児島県から発行されます。
- ※必要な申請書、診断書は本庁福祉課、各支所市民課にあります。
- ※診断書は身体障害者手帳指定医が作成したものに限りします。

### 認定基準

- 主として肝臓機能障害の重症度分類である Child-Pugh（チャイルド・ピュー）分類によって判定します。  
3カ月以上グレードCに該当する方が、おおむね身体障害者手帳の交付対象となります。ただし、診断前の6カ月間にアルコールを摂取している方などは対象とはなりません。
- ※ Child-Pugh 分類 肝性脳症、腹水、血清アルブミン値、プロトロンビン時間、血清総ビリルビン値によって肝臓機能障害の重症度を評価します。

**【認定基準の内容についてのお問い合わせ先】** 身体障害者更生相談所 TEL099-229-2324

**【手続き方法や指定医のいる医療機関などのお問い合わせ先】**

本庁福祉課 障害福祉係、各支所 市民課 障害長寿福祉係

## 平成22年度競争入札参加資格審査申請の定期および追加受付について

### 対象者

平成22年度において日置市（出先機関を含む）が発注する競争入札に参加を希望される方。今回、建設工事部門については追加の受付となりますので、平成21年度の定期審査において、申請をされなかった方、または業種の追加などの変更申請をされる方を対象とします。  
また、測量、建設コンサルタント等部門及び物品、役務等部門については、定期の受付となりますので、入札に参加しようとする方は必ず申請してください。

### 対象部門

・建設工事〔追加〕 ・測量、建設コンサルタントなど〔定期〕 ・物品、役務など〔定期〕

### 受付期限

平成22年3月15日(月)まで（土曜日、日曜日および祝日は除く）

### 申請書入手方法

日置市ホームページからのダウンロード（「日置市HP」→「入札・契約」→「入札参加資格」）、または本庁財政管財課および各支所地域振興課で入手できます。

**【提出・お問い合わせ先】** 本庁財政管財課監理管財係

## 平成22年度『広報ひおき』年間購読者の募集について

市では、市民の皆さまへの行政情報や市内各地域でのイベント・行事などのお知らせとして「広報ひおき」（毎月1回）と「広報ひおきお知らせ版」（毎月2回）を発行し、自治会を通じて各世帯へ配布しています。

また、市外在住の郷土出身者などで「広報ひおき」年間購読（毎月1回発送）をご希望の方には、有料による発送も行っていますので、お知り合いの方へのふるさとの便りとしてもご利用してみたいはいかがでしょうか。

「広報ひおき」の年間購読をご希望の場合は、企画課広報統計係または各支所地域振興課自治振興係までお申し込みください。

**年間購読料：2000円**

平成22年度分は、平成22年4月号から平成23年3月号までです。

郵送でお申し込みの場合は、現金書留または郵便小為替を添えてお申し込みください。



## 歳末に、つながる心の交流

更生保護女性会歳末助け合い



吹上地域更生保護女性会による歳末助け合いが、このほど展開され、少年鑑別所や鹿児島刑務所、福祉施設にせっけんやタオル、軍手などの生活必需品を贈りました。

生活必需品は、金融機関や各種団体など多くの方から善意で届けられたもので会員らは心を込めて発送しました。

また、会員による寄付金は、クリスマスプレゼントの一部に充てると児童養護施設に贈られました。



後日、各施設からは「温かい気持ちに感謝したい」「一本一本心を込めて作った箸を使ってください」などメッセージとともに箸が届き、心の交流もできました。

## 子どもたちに夢を持たせてあげたい

平成21年度第3次青年海外協力隊

平成二十一年度第三次青年海外協力隊として派遣される家村裕子さん（伊集院）が出発前の十二月十五日、宮路市長を表敬訪問しました。

以前にもチュニジアで伝統織物の企画開発に携わった経験があり派遣は二回目。今回は、チュニジアのジェルバ島で、聴覚障害者への職業訓練や情操教育に従事します。

また、特定非営利活動法人国境なき子どもたちの事業で、平成二十年七月から一年ほど、ヨルダンで八歳から二十歳前後の青少年に、スポーツや英語を教えた経験があります。

今回の派遣について「ヨルダンでの教育支援の経験を生かして、子どもたちに夢を持たせてあげられるような活動がしたい」と抱負を話しました。



## ハンドルを握ったそのとき深呼吸

交通安全クリスマス街頭キャンペーンが十二月二十二日、市道寺脇直木線（伊集院町飯牟礼）で行われました。



交通安全街頭キャンペーン

キャンペーンは、年末年始の交通事故防止運動の一環として行われ、赤いサンタクロースの衣装を着込んだ鹿児島城西高校の生徒らがドライバーに向けたメッセージカードなどを配布し「スピード落として」「シートベルトを忘れないで」などと安全運転を呼び掛けました。

県内では交通事故死亡事故が増加しています。ドライバーは、飲酒運転の根絶と優しさと思いやりのある運転を心掛け、事故のない交通社会を目指しましょう。

## 住みよい社会の実現を

更生保護記念式典で法務大臣表彰を受賞

更生保護制度施行六十周年記念式典鹿児島大会が十一月二十六日、鹿児島市で開催され、松元彰信さん（伊集院）と長野瑳や子さん（吹上）が法務大臣表彰を受賞されました。

松元さんは、保護司として、長年にわたり罪を犯した人や地域住民からの犯罪や非行の予防に関する相談などに応じ、必要な助言・指導を行うなど重要な役割を担ってこられました。

また、長野さんは、吹上地域更生保護女性会の代表として、

青少年の健全な育成を助け、地域社会の犯罪・非行の未然防止のためのボランティア活動を行うなど、明るい社会づくりに貢献されています。



▲長野瑳や子さん

▲松元彰信さん

## きょうは落書きしても怒られない

### 花熟里大橋落書き大会

現在工事中である花熟里大橋（吹上）の舗装前の道路を使って十二月二十六日、落書き大会が行われました。



▲思いっきり落書きを楽しむ児童

これは、花熟里地区安全衛生協議会（田中貞吉会長）が地域内の交流と子どもたちの思い出づくりを目的に開催したもので、児童、保護者など約二百人が参加しました。

用意されたペンキを手にした児童らは、道路のキャンバスにスペースを探しては、自分の名前やキャラクターなどを夢中になって描き、普段は怒られる道路への落書きを、思う存分楽しみました。



描き終わると、工事関係車両のゴンドラに載せてもらい自分たちの描いた絵を上から見て楽しみました。

落書きは最終舗装で消えてしまいますが、写真プレートにして残されるとのこと。参加した児童にとっては、冬休みのすばらしい思い出となったことでしょう。

## 本場の韓国キムチを伝授

キムチ作り講座が一月二十三日と二十四日の二日間、東市来交流センターと伊作地区公民館で行われ、三十五人が本場韓国のキムチ作りに挑戦しました。

これは韓国の代表的な食べ物キムチを作ることで、韓国の食文化に親しんでもらうことを目的に行っているもので講師は、国際交流員の李滄京（リ・ジュンギョン）さん。今回は、キムチの中で一番難

しい白菜キムチの作り方を伝授しました。

甘みのある地元産の白菜に韓国の調味料を加えて混ぜていくと、白菜が見る見るうちに赤く染まり、香辛料など独特の香りが調理室いっぱいに広がりました。

また、キムチを使った料理やおいしい食べ方なども紹介され、受講生は熱心に耳を傾けていました。

### キムチ作り講座



## 改革の年として、さらなる飛躍を

### 吹上青松太鼓新春初打ち

吹上青松太鼓保存振興会（北野和則会長）による新春恒例の

初打ちが一月一日、久多島神社境内（吹上町永吉）で行われ、寒空の中、初もうで客らが大勢詰め掛けました。

演奏が開始されると、寒風も吹き飛び太鼓の音とともに周囲は熱気に包まれました。



会長の北野さんは「昨年は、結成十五周年を記念して、七月に東京の日本青年館で、九月には伊集院文化会館で記念公演を行った。今年は、十六年目の改革の年として、さらに頑張っていきたい」と抱負を語りました。

## 燃え上がる炎に無病息災を願う

### 各所で鬼火たき

新春の夜空を焦がす鬼火たきが一月初旬、各所で行われ、夜空に向けて大きく燃え上がる炎を前に、今年一年の無病息災などを願いました。

約十一村のやぐらは、火の粉を飛ばしながら一気に燃え上がり「パーン、パーン」と鬼を追い払うかのように竹のはじける音が周りの山々にこだましました。

上田尻自治会（吹上）では一月七日、舟木神社近くの広場で行われました。

辺りが薄暗くなったころ、今元道雄さんから寅年生まれの年男男女女がたいまつで点火すると、高さ



## 作文を書く楽しさを学ぶ

冬季わくわく作文塾

「冬季わくわく作文塾」が十二月二十八日、中央公民館と日吉中央公民館で開催され、児童百六十人と小学校教諭三十三人が参加しました。

本事業は、夏休み期間中と冬休み期間中に実施しているもので、毎回多くの子どもたちが学んでいます。

今回は「読書感想文を書こう」というテーマで行われ、児童は教科書教材を題材に、同塾特製の「てびき」を使いながら、文章の書き出しやあらすじのまとめ方、引用の仕方、全体の構成などについて、楽しく学習することができました。

また、生活作文の書き方も併せて学習しました。

「書くことの力」を向上させることは、表現力や思考力を高めることにもつながります。市教育委員会は、来年度も市内の児童が「書くこと」に親しみ、その力を伸ばしていく場として「わくわく作文塾」を継続していきます。来年度も多くの参加を待っています。



## 南国鹿児島へようこそ マイナス二十度の地から中学生らが来市

てしかが  
弟子屈町中学生交流派遣団

一月十二日から十五日までの四日間、北海道弟子屈町中学生交流派遣団十六人（室山俊美団長）が日置市（東市来）を訪れ、ホームステイをしながら交流を深めました。

弟子屈町との交流は、旧東市来町出身の永山在兼氏の阿寒横断道路建設における功績により昭和五十八年姉妹町盟約の締結をしたことから始まったもので、交流事業は平成二年から隔

年ごとに行われています。派遣団の皆さんは、永山在兼氏の墓参りのほかに東市来中と上市来中での交流授業や農園でのイチゴ狩り、薩摩焼体験などさまざまな体験を行いました。

訪問期間中の鹿児島は数年ぶりの大雪が降っており、団長の室山先生は「マイナス二〇度の弟子屈から、雪まで一緒に運んで来てしまいました」と冗談を交えて話しました。



▲薩摩焼体験を楽しむ生徒たち

## 力強く繊細な音色で観客を魅了

市ジュニアオーケストラ定期演奏会

市ジュニアオーケストラ定期演奏会が十二月二十日、伊集院文化会館で行われました。

同オーケストラの団員は、子どもから大人まで八十一人。毎週土曜日に練習に励み、年代、学校の違いを超えた活動を続けています。

十七回目となったこの日の演奏会は、三部で構成され「ジングルベル」や大河ドラマ「篤姫」のメインテーマなどハイレベルな演奏の数々が披露。会場には、重量感あふれる音楽が響きわたる、詰め掛けた観客は、力強く繊細な音色を楽しみました。



## 友好交流の架け橋として

マレーシアから親善団が訪問

十二月三日から六日まで、マレーシア親善団が来訪し、ホームステイや各種体験などで交流を深めました。

訪れたのは、日本に国費留学した元留学生で組織するALEPS（アレプス）のザバ会長ら八人。

一行は三日間のホームステイ中に市長表敬訪問をはじめ、そば打ちや、ミカン狩りなどを体験しました。

マレーシアとの交流が始まったのは平成九年から。吹上町マ

レーシア交流実行委員会も同時に発足しており、親善大使や留学生受け入れなど多彩な交流事業を続けています。



# イチゴの新感覚料理で活性化に期待

## イチゴ部会女性研修会

日置市イチゴ部会女性研修会が十一月二十二日、鹿児島城西高校で行われました。



ふわふわオムレツ

いちごラーメン

いちごとトマトの蜜煮

オムレツ・サワークリーム

これは「産地から新しい食への提案」としてイチゴを使った新感覚料理を開発しようと同校調理科の協力を得て行われたもので講師は、調理科長の龍野克衣さん。

実習では、商品として出荷できない規格外のイチゴを使って、グラタンやオムレツ、すり下ろしたイチゴをスープに入れたラーメンなど八品目を調理。初めて作るメニューとあって、講師にレシピの手順を何度も確認しながら完成させました。

試食では、どの料理もおいしいと好評。

龍野調理科長は「今回は、イチゴを野菜感覚で調理した。この料理で少しでも地域おこしに貢献できればうれしい」と話しました。

また、参加者らは「今回習った料理を地域などで普及させていきたい」と、イチゴの消費拡大への意識を高めていました。



▲多彩な料理ができました

# お待ちせ 地元産の農産物が大集合

## こけけ特産品販売所落成式

こけけ特産品販売所(東市来)が一月五日、リニューアルオープンし落成式が行われました。



同販売所は市内で最初の直売所として東市来地域の農家の方々が協力して営業を開始、今年で十年目を迎えます。

式では、こけけ特産品販売組合の原田耕治組合長が「地元産の安心安全な野菜などを多くの方に届けたい」とあいさつし、関係者によるテープカットが行われました。

その後、オープンを待ちわびた大勢のお客さんが、早速、新鮮な野菜や果物などを買い求め、にぎわいを見せました。



▲多くの客でにぎわう店内

同販売所では、地元産の農産物など品ぞろえが充実。地域のふれあいの場として利用が期待されます。

# 「イチゴの日」大玉のイチゴでかんぱーい

## 観光イチゴ園開園式

「イチゴの日」にちなんで一月五日、東市来地域の片平清美さんの農園で、観光イチゴ園開園式が行われました。

開園にあたり園主の片平さんが「当園で栽培している『さつまおとめ』は病気にかかりやすいため栽培が難しかったが、順調に苗が育ち、味に自信のあるイチゴが実った。ぜひ、大勢の人に味わってもらいたい」とあいさつ。

田代保育園児や関係者でイチゴの形をしたくす玉を割った後、真っ赤に色づいたイチゴで乾杯しました。

「こんなに甘いイチゴは初めて」と、そのおいしさに驚いた園児は、甘い香りが漂う、一足早い春の空気に包まれたハウスの中で、赤く実った大きなイチゴを摘み取っていました。開園期間は、五月までの予定です。



▲いっぱい取ったよ

# 農業担い手の経営基盤強化と発展に向けて

## 日置市農業担い手フォーラム

平成二十一年度日置市農業担い手フォーラムが二月二十日、日吉老人福祉センターで行われました。

フォーラムでは日置市家族経営協定調印式が行われ、東市来地域の施設花き農家、日吉地域の施設野菜農家、吹上地域の水稻農家の三家族が前回の協定書を見直し、新たに協定を締結しました。

家族経営協定とは、農業に携わる家族全員が、意欲と生きがいを持って農業経営に参画できるように、一人ひとりに役割分担を決め、経営方針や報酬、休日などの取り決めを行うことです。

その後、担い手研修会（認定農業者研修会）が行われました。



研修会では、女性農業経営士二人（施設花き・茶）、農業後継者二人（施設花き・いちご）、認定農業者一人（露地野菜）による事例発表が行われ、海外研修の報告や地域の担い手としての取り組み、耕作放棄地の解消事例などさまざまな発表に参加者は熱心に聞き入っていました。

また、最後に行われた農政懇談会では、宮路市長や農業委員と認定農業者などが「今後の農業振興」について幅広く意見交換を行いました。



▲事例発表をする前田恵美子さん



▲農政懇談会で意見交換

# おいしい日置茶をどうぞ

## リーフ茶消費拡大イベント

お茶の消費拡大イベントが十二月から一月にかけて、江口蓬菜館（東市来）や都市農村交流施設チェスト館（伊集院）な



ど四カ所で行われました。これは、お茶の持つさまざまな効能を広くPRし日置産お茶の消費拡大を図りたいと、市内若手茶生産者で組織する日置市茶業研究会の主催で行われたもの。

イベントでは、日置産のお茶や紅茶の試飲販売のほか「風邪の予防に」と、うがい用お茶などがプレゼントされました。

緑茶用の茶葉で作った紅茶を試飲した買い物客は「香りがよい」「渋味も少なく飲みやすくおいしい」と、早速買い求め



▲おいしそうに試飲する買い物客

ていました。

同研究会会長の船迫淳さん（伊集院）は「地元のお茶が少しでも多くの方に親しんでもらえるように今後も積極的に取り組みたい」と話しました。

# 豊作願いのハウスの親床に種まき

## 葉タバコの種まき

葉タバコこの播種式が東市来地域と日吉地域のタバコ生産農家合同で一月十五日、さつま日置農協北部農機具センター（東市来）で行われました。

また、同日、中田尻（吹上）の共同育苗施設でも吹上地域の播種式が行われました。

両会場では、生産者のほか農政関係者が参加「今年がいい年

で、良い苗が育ち、収穫が笑顔で楽しんでできるように」と願いながら、ハウス内にブラリと並んだ親床に、均一になるよう種をまきました。

種は、霜に気を付けながら丁寧に育てられ、順調に育つと一カ月ほどで各農家に配布ができるまでに成長、三月上旬には植えつけが始まります。



# 気持ち新たに走り初め

初日とともに走ろう・歩こう

「初日とともに走ろう・歩こう」が一月一日、伊集院総合運



動公園で行われ、家族連れなど約百五十人が走り初めを楽しみました。

あいにく初日を望むことはできませんでしたが、参加者は、時折小雨の降る中、心地よい汗を流し、さわやかな気持ちで二〇一〇年を迎えました。

また、同月十七日に京都市で開催された全国道府県対抗女子駅伝鹿兒島チーム(二十一人)も参加、熱のこもった走り、汗を流し、チームワークを高めていました。

# 大雪に笑顔はじける子どもたち

雪遊び体験

大雪の降った一月十三日と十四日、日吉地域の小学校では、目を輝かせながら雪遊びをする子どもたちの姿が見られました。

雪に大喜びの子どもたちは、校庭いっぱい雪を使って、三人も四人も入れる大きな大きなかまくらや愛らしい雪だるまを作ったり、雪合戦をしたりと大はしゃぎ。

雪でしかできない遊びを、思う存分楽しみました。



▲笑顔の扇尾小児童

# 横浜ベイスターズ・細山田選手が本格始動

プロ野球選手が伊集院で自主トレ

プロ野球・横浜ベイスターズの細山田武史捕手(鹿城西高出身)が一月十二日、小鶴ドームで同



チームの橋本将捕手や千葉ロッテの小野晋吾投手、川崎雄介投手ら四人で自主トレーニングを行いました。

この日は、入念なストレッチで体を温めた後、橋本選手とともに伊集院球場に移動、キャッチボールやトスバッティングなどを行い、約二時間たつぷりと汗を流しました。

細山田選手は、今年が入団二年目。今シーズンの意気込みについて「正捕手を目指して二軍で活躍し、昨年よりも数字を残したい」と力強く話し、体づくりに励んでいました。

# 全国に通用する選手を目指したい

全国小学生バドミントン選手権大会

十二月二十四日から二十八日まで千葉県で行われた、全国小学生バドミントン選手権大会の

都道府県対抗の部に、鹿兒島県代表として西原口嶺君(妙円寺小六年)が出場しました。

結果は、惜しくも二回戦敗退でしたが「中学生になってもバドミントンを頑張りたい。まずは九州で優勝を目指し、両親や支えてくれる人たちのためにプ



# 振り込め詐欺にだまされないで

年金支給日にキャンペーン



振り込め詐欺を防止しようと、吹上地域民生委員・児童委員協議会(野入弘良会長)と日置警察署は、十二月の年金支給日の十五日、地域内五カ所の金融機関でキャンペーンを行いました。

各委員は、それぞれ金融機関の入口でチラシを配り「振り込め詐欺にだまされないように注意して」と被害防止を呼び掛けました。

振り込め詐欺とは「オレオレ詐欺」・「架空請求詐欺」・「融資保証金詐欺」・「還付金詐欺」などの総称です。皆さんもだまされないように注意し、少しでもおかしいと思ったら、最寄りの警察署に相談しましょう。

# うたたよみ

日置市文化協会

## 短歌・俳句・さつま狂句

(氏名敬称略)

### 短歌

#### しきなみ短歌講座(東市来)

永遠を神の御前に誓い合い  
指輪する息子の睦みて行かん

伊東ユリ子

笛の音の響く校庭ににぎやかな  
子等の声して運動会近し

高橋アツ子

養母平野の稲の天日干しは半減し  
機械化の波に里山も変わる

谷山 照子

#### 伊集院短歌講座

踵高き赤のパンプス履きし日よ  
メタボの今はスニーカー愛す

今田 純江

飛行機が境界線を空に引く  
君住む街はラインの向こう

永山 保江

華やぎのハイヒール一つ捨て切れず  
今年もまた靴箱にしまおう

馬場 典子

#### 日吉町短歌会

物売りに「確りしてる」と褒められて  
何だか意地悪言われた気がする

阿多 貞子

中仙道士産は「すやの栗きんとん」  
「ぎこちないお菓子」と添え書きのあり

池上 久代

年金でたまには好きな花買わん  
師走の街にアンスリウムを求む

西 ヒロ子

### 俳句

#### 伊集院俳句会

大空を鴉にあずけ初雀

西別府千代子

円らかな目一人増えたる初写真

福元さゆり

新年や五才の重さ抱いてみる

宮原 久子

#### 日吉俳句会

秋天を貫く如し由布の峰

江田真知子

稲の花知らぬ子供が農を継ぎ

伊堂寺重義

一日終え憩ふ縁先星月夜

野上 政人

#### 吹上砂丘俳句会

雑踏の中の独りの秋の暮

月野ミチ子

空家にも秋のおとずれ柿たわわ

原田 圭子

露草の藍にさそわれ草の道

永田サツキ

### さつま狂句

#### コケケ狂句会(東市来)

はげじびんたんの  
禿た爺が散髪けな度々といっ

上池 醉人(達男)

隠居農業き老妻と食ん野菜せ植えつ

永山西之海(静彌)

出来た婚有無を言はさじ式く急つ

田淵しがつ(豊二)

#### 土橋狂句会(伊集院)

検査ちゆちや飲んも食もせん肥満女房

桃北 桃女(良子)

俄か大工物は載せんて落てた棚

松尾 酔石(澄則)

笑れ顔が毎日の農作業つ和ませつ

山下百合子

#### 吹上さざなみ会

自分が牛肉く亭主しな養生言つ魚を出つ

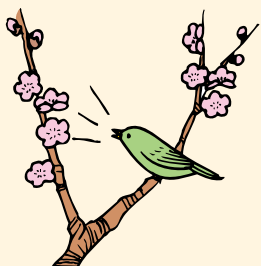
池畑 鉄亀(哲也)

無料焼酎あ美味めが後が煩しゆし

下大蘭健流(健二)

呆え野鳥が迷れ肌持ち唱と出けつ

池上 歌子(良子)





みんなでひろげよう!「元気な市民づくり運動」

## “伊作田地区公民館での健康づくり活動”

～広がる地域づくり活動～



元気な市民づくり運動  
イメージキャラクター  
梅太郎

平成 21 年度から、市内すべての地区公民館で「健康づくり委託事業」が展開され、皆さんの協力でウォーキング大会、講演会などさまざまな活動が広がっています。今回は、東市来地域の伊作田地区公民館の活動を紹介します。皆さんも、お住まいの地区の活動へも積極的に参加しましょう!!

### 地区健康づくり活動委託事業とは??

「元気な市民づくり運動」の一つです。地区公民館単位で、健康課題を共有して、地域住民が、元気で過ごせるように健康づくり活動を話し合い、できる活動を進めていきます。

## 《伊作田地区館活動紹介》

### 語り合い

### 伊作田地区公民館

平成20年度からモデル地区として推進しています。江口浜海岸にある伊作田地区は、12自治会で構成され、平成22年2月1日現在で897世帯、2,069人が暮らしています。

健康づくりは、1人では難しいけど、みんなですれば...



蓬莱館ができて高齢者も元気になったな～



▲江口浜と伊作田地区館

保健福祉部 (12 人) が中心となって、健康づくり活動を進めています。自治会長、保健推進員、食生活改善推進員、運動普及推進員などの協力メンバーが一堂に集まって話し合いをした課題や要望を基礎に計画を立てています。

### 学ぶ



生活習慣病予防についての健康づくり講演会



高齢者を中心に開催したグランドゴルフ大会

### 実践する



子どもたちも多く参加したウォーキング大会


健康づくりは、地区に住む協力メンバーが課題と大切さを共有して「みんなで進めていこう」という気運を高めていくことが大切だと思います。これが1番大切です。



地区公民館長 瀨崎満洋さん

### 地区公民館 協力メンバー

自治会長、保健推進員、食生活改善推進員、運動普及推進員、民生委員、高齢者クラブ、婦人部 など

☆リボンシリーズ☆ 2月のリボンは・・・ターコイズリボン  です

ターコイズキャンペーンとは、大人の発達障がい者への適切な支援を求める運動です。このキャンペーンの対象である発達障がい者とは、注意欠陥多動性障害・学習障害・アスペルガー障害・高機能自閉症・広汎性発達障害などの当事者をいいます。

子どもの支援だけでなく大人の障がい者も人生をあきらめず、よりよい生活をしていくための支援が早急に必要です。





このコーナーに掲載を希望されない方は手続きのときにお申し出ください。



1月受付分 (敬称略)

**伊集院地域**

松元	上口	久保	岡元	木山	岡留	福富	濱田	菊永	今田	濱田	松坂	森元	川久保	古園	尾室	野海	二川	外園	(出生児)
嵐舞	竜空	一香	睦月	雪菜	蒼磨	紗弓	蓮仁	李桜	宗一郎	美咲	響	悠斗	悠明	侑空	広昌	宙来	美優	美緒	(保護者)
孝幸	浩輔	匡志	誠一	孝茂	亮	文明	和久	喬太	正秋	慎也	竜太	亮	公人	亮一	正和	功匡	智充	悠貴	(自治会)
郡上	大田上	向江町	徳重東	猪鹿倉	徳重東	朝日ヶ丘	宮脇	古城	郡下	向江町	上土橋	妙田寺区	平古	立野	猪鹿倉	猪鹿倉	猪鹿倉	宮脇	

**東市来地域**

緒方つばさ	荒田	田丸	中島	(出生児)
望	希望	聖士	優	(保護者)
泰弘	健	謙一郎	堀内	(自治会)
麓下	田之湯	杉之迫		

**日吉地域**

前畑	阿多	瀬戸口	(出生児)
蘭	宗敬	広翔	(保護者)
吉史	崇宏	博幸	(自治会)
山田	熊野	草原	

**吹上地域**

木場	(出生児)
奏翔	(保護者)
隆之	(自治会)
緑ヶ丘	



1月受付分 (敬称略)

**伊集院地域**

佐竹	宇都	島中	堀之内	重留	市蘭	山下	假屋	馬場園	内	(故人)
重一	勇	鉄子	盛二	幹雄	敏昭	ハルミ	定義	清登	清登	(享年)
89	73	84	87	84	55	56	82	73	65	(自治会)
向江町	中川	野田	瀬戸内	桑畑	瀬戸内	中川	竹之山	竹之山	古城	

**東市来地域**

門松	尾堂	川路	肥後	島中	大内
傳四郎	靖弘	フヂエ	純孝	勝子	田トミ子
104	69	91	89	48	79
銀天通	上土橋	竹之山	立野	宮脇	天神馬場

**日吉地域**

内堀	日渡	新村	東園	馬場園	伊村	下茂	田丸	(故人)
いつ子	義雄	トシ子	スエ	シヅ子	末廣	遥	マキエ	(享年)
60	78	88	78	79	82	87	89	(自治会)
駅前	元湯	駅前	中央	駅前	坂之上下	大平	萩	

**吹上地域**

中村	下内	野元	(故人)
オテル	キク	ミカ	(享年)
94	97	96	(自治会)
青松園	中区	八幡	

**日吉地域**

有馬	有上	鹿倉	川崎	平峯	田原	樋渡	下野	横道	(故人)
武夫	藤盛	キミエ	兼孝	ハツ子	キク	ミヤ子	静男	正己	(享年)
84	82	96	89	92	95	81	85	84	(自治会)
原園	西本町	上田尻	多宝寺	南宮内	中和田	浜田	助代	上与倉	

**平成22年3月1日から鹿児島市喜入地域の市外局番が「099」に統一されます。**

これまで日置市(鹿児島市内含む)から鹿児島市喜入地域に通話する際には、市外局番が必要でしたが、平成22年3月1日から市内局番からのダイヤルで、通話できるようになります。

(例) 0993-43-□□□□ ⇒ 099-343-□□□□

**【通話料金の変更】**

- ・日置市内(鹿児島市内含む)と喜入地域間の電話料金が3分当たり8.5円【税込8.925円】(平日昼間)となります。(現在は3分当たり20円【税込21円】)
- ・各種割引サービスの適用期間および適用地域に変更が生じる場合があります。
- ・専用回線を利用している企業においては、料金が増加となるなどの影響が出る場合もあります。(専用回線の影響につきましては、契約されている電気通信事業者へお問い合わせ下さい)

**【その他】**

- ・電話やFAXなど機器の設定(短縮・インターネット・オンラインシステムなど)変更などが、必要となる場合があります。(詳しくは機器の取り扱い説明書をご覧ください。)
- ・変更実施時間は、決まり次第NTT西日本鹿児島支店ホームページなどにてお知らせ致します。(URL: <http://www.ntt-west.co.jp/kagoshima/>) なお、変更作業に伴い、変更実施時間の前後は電話が繋がりにくくなる場合があります。

電話料金や電話サービスの詳細については、NTT西日本鹿児島などご契約の電気通信事業者へお問い合わせください。

**【お問い合わせ先】 鹿児島市役所喜入支所総務市民課 TEL0993-45-1112 FAX0993-45-2600**



まえおか のりみつ  
**前岡 紀光**さん〔40歳〕

日吉町日置（草原自治会）

- ㈱島津興業薩摩ガラス工芸勤務
- 住吉小PTA会長

**世界と時代に通用するガラス工芸品を作りたい**

子どものころから物づくりが好きだったという前岡さんは、高校を卒業すると同時に「島津興業薩摩ガラス工芸」に入社し薩摩切子を作っています。薩摩切子は、薩摩藩で幕末に誕生しましたが、わずか十数年ほどで途絶え、昭和六十年に復活した「ボカシ」と呼ばれる色の濃淡が特徴のガラス工芸品です。

「入社したときは、薩摩切子のことはまったく知らなかったのですが、今ではガラス工芸の魅力に取り付かれています」と話す表情からは充実感があふれます。

南日本美術展には、ガラス工芸品を十四年連続で出品。昨年は『時を待つ』そして『再誕』というタイトルで秀作賞を受賞しました。作品は、仕事の合間に少しずつじっくりと約一年かけて作り上げます。「制作は、まず作品のテーマを決めてから。そのテーマは、プラスチックなイメージと発展的なイメージを基本に考え、そのイメージ通りの形が頭に思い浮かんだ一瞬が最高にうれしい」と笑顔を見せます。

また「昨年から住吉小学校のPTA会長と地区の会長を務めています。PTAや地区の活動を通じて大勢の人と出会い、その人たちの協力があつたからこそできた」と話します。

そんな中での楽しみは、子どもが寝た後、妻の千穂さんの入れてくれたおいしいコーヒーを飲むこと。「将来は、このうまいコーヒーを出す喫茶店を備えた自分のガラス工房を持ちたい」と両親の実家のある日吉地域へ鹿児島市から移住してきて九年目。「これが最終目標ではありません。これからも、人に感動を与えるような世界と時代に通用する作品を作っていきたいです」



えっし  
**上口 悦司**くん（2カ月）

父 武之さん 母 優香さん  
（東市来町美山）

■おかあさんから

これからの成長が楽しみです。すくすく元気に育ってください。

**わんぱく直送便**



るな  
**柳園 琉愛**ちゃん（11カ月）

父 利一さん 母 聖子さん  
（東市来町湯田）

■おかあさんから

笑顔の似合う、素敵な女の子になってね。

元気のある  
お子さんの写真を  
募集しています。

市内に在住の6歳以下のお子さん  
①氏名 ②生年月日 ③保護者氏名 ④お子さんの近況、お子さんへのコメント  
⑤広報へのご意見 ⑥連絡先を添えて、市役所総務企画部企画課（住所は  
末へ）までお送りください。



## ギャラリー 私の作品展

### 『古布の細工物』

はた あきこ  
畑 紹子さん(67歳) 東市来町湯田

以前から手芸や小物作りに興味があり、仲間とともに「ないもかいもすごちなかま」を結成、現在は、その代表として古布（古い着物のはぎれ）を使った細工物やパッチワーク作り、ちりめん細工などの講師を務めています。「細工物は、土台から人形の着物、顔、形まですべてが手作り、その出来上がるまで過程が楽しい」と笑顔を見せる畑さん。また「作る人の手によってそれぞれ違う感性が表現できるのも楽しい」と話します。「これからも、季節を感じる作品など仲間と楽しく、好きな時間に好きな物を作っていきたいですね」



# 市民の広場

## ウォッチまちな文化財 56

### 小松帯刀と坂本龍馬

幕末の志士坂本龍馬（1835～1867）を扱ったドラマが生まれ、注目を集めています。その龍馬の活躍を大いに助けたのが、吉利（日吉地域南部）領主で薩摩藩家老の小松帯刀（1835～1870）でした。

文久3年（1863）、勝海舟の弟子であった龍馬は、幕府がつくった神戸の海軍操練所の塾頭になりました。翌年に操練所が閉鎖になり、行き場所の無くなった龍馬と仲間を、薩摩藩が引き取ります。これを認めたのが家老の帯刀です。慶応元年（1865）、龍馬が日本で初めての株式会社とされる亀山社中をつくりますが、資金を提供したのは帯刀でした。

慶応2年（1866）に京都の小松帯刀邸で薩長同盟が結ばれます。帯刀と龍馬は長州と交渉し、この同盟で重要な役割を務めました。

龍馬の活躍や実績の多くは、薩摩藩の実権を握る帯刀の助けが無ければ困難だったでしょう。龍馬の手紙には小松への感謝の言葉が残っています。

龍馬と共に大きく時代を動かした帯刀の墓は、吉利の園林寺跡にあります。

#### Access

本庁から車で20分、日吉支所から車で5分



小松帯刀の墓（園林寺跡）



## わたしの夢

飯牟礼小学校六年

山本 ちさと

千聖さん

わたしの将来の夢は、医師の仕事の補助をし、病气やけがで困っている人を助ける看護師になることです。

わたしは、病気になって病院に行ったとき、病院で困っている人に真剣に向き合い、一生懸命に仕事を頑張っている看護師さんを見て、将来の仕事にしてみたいと考えるようになりました。

看護師になるには、いろいろな知識をしっかりと身につけるために、勉強を頑張らなければなりません。そして、

いろいろなことにすべに対応できる体力もつけておく必要があります。「文武両道」を心がけたいです。

また、言葉づかいについても考えていきたいと思えます。心が温まるような優しい言葉づかいは、相手を安心させることができるからです。周りの人が元気になること、心も明るくなり楽しくなります。「看護師になりたい」という夢に向かって、しっかりと努力して頑張っていきたいです。



## 鹿児島県日置市

### 市の人口(住民基本台帳)

総人口	51,927人(△1)
男	24,327人( 1)
女	27,600人(△2)
世帯数	22,480 (△11)
2月1日現在( )は前月比	
東市来地域	12,810人
伊集院地域	24,505人
日吉地域	5,510人
吹上地域	9,102人

市の面積 253.06km<sup>2</sup>

### 今月の表紙

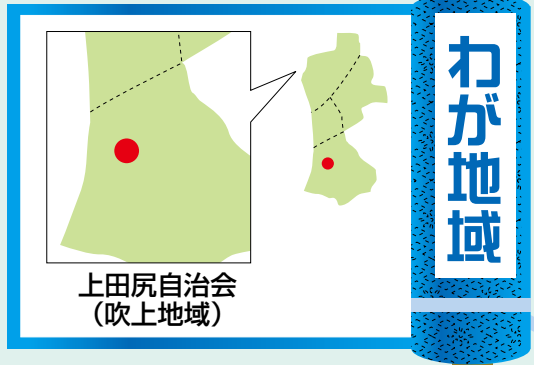


▲日新小

### 「大雪なんかに負けないぞ」

雪合戦にかまくらづくりに雪だるま。学校の校庭で雪あそびを楽しむ子どもたちの笑顔はとても輝いていました。(日置小)  
〔大雪に笑顔いっぱいの子どもたち〕  
P 14 関連記事)

吹上地域のほぼ中心に位置し、野首地区を形成する四自治会(上田尻・野首・下与倉・芋野)の一つ、上田尻自治会。平成二十二年二月一日現在で四十九世帯、八十人が暮らしています。少子高齢化が進んでいます。小野川の恵みにより米作りが盛んな地域です。また、舟木神社の「船こぎ祭り」や「鬼火たき」などの伝統行事は、自治会一体となって取り組んでいます。



## わが地域

上田尻自治会(吹上地域)



▲境内の海を航海する船こぎ祭り



▲井之上作次会長

## 上田尻自治会(吹上地域) 地域一体となった活動で伝統行事を伝えていきたい

### 地域の伝統行事として、上田尻一体が湖水であったところ

猿田彦命(さるたひこのみこと)が、海上保安の重責を果たしたという舟木神社の神話にちなんだ「船こぎ祭り」という全国的にも珍しい祭りがあります。この祭りは、毎年三月二十日に行われ、社殿に納められている宝船の木造模型船を「エンヤ



▲住民総出で準備した高さ約11メートルのやぐら



▲和気あいあいと行われるグラウンドゴルフ大会

オー、エンヤオー」と櫓(ろ)拍子を掛けながら氏子や地域住民が手渡して回し五穀豊穡を祈るものです。船は全部で五十三隻、形も大きさもさまざま、境内の海を航海し再び社殿に返されていきます。鬼火たきは、昭和六十三年に復活しました。(関連記事 P 10)準備は、青壮年部を中心に住民総出で一日がかり。当日は、婦人部が準備した「アワンナットウ」(甘酒)や「竹ンポット焼酎」(竹で燻をした焼酎)を

飲みながら参加者全員で一年の無病息災を祈ります。鹿児島県指定無形文化財の伊作太鼓踊は田尻保存会(上田尻・中田尻・下田尻)で南方神社へ奉納します。この踊りは、六つの保存会で継承しており、毎年輪番で奉納するもので、当番になると半年以上前から練習に励みます。また、親ぶくを因るための花見や健康増進を図るためのグラウンドゴルフ大会は、集落のふれあい広場で和気あいあいと行っています。このほかにも、敬老会や文化祭は、野首地区公民館と連携を図りながら地区の行事として取り組んでいます。これらの伝統行事や活動は、地域住民の協力なしではできません。豊かな自然に囲まれた上田尻自治会。少子高齢化などの問題もありますが、これからも話し合い活動を通じて、地域一体となって歴史と伝統を伝えていきたいです。

## No.58 平成22年2月号

発行/日置市役所  
総務企画部企画課  
〒899-2592  
日置市伊集院町郡一丁目100番地  
TEL 099 (273) 2111  
FAX 099 (273) 3063  
東市来支所  
TEL 099 (274) 2111  
日吉支所  
TEL 099 (292) 2111  
吹上支所  
TEL 099 (296) 2111  
<http://www.city.hioki.kagoshima.jp/>